

AITIA

デスク

865MHD

組立・取扱説明書

保存版 保証書付

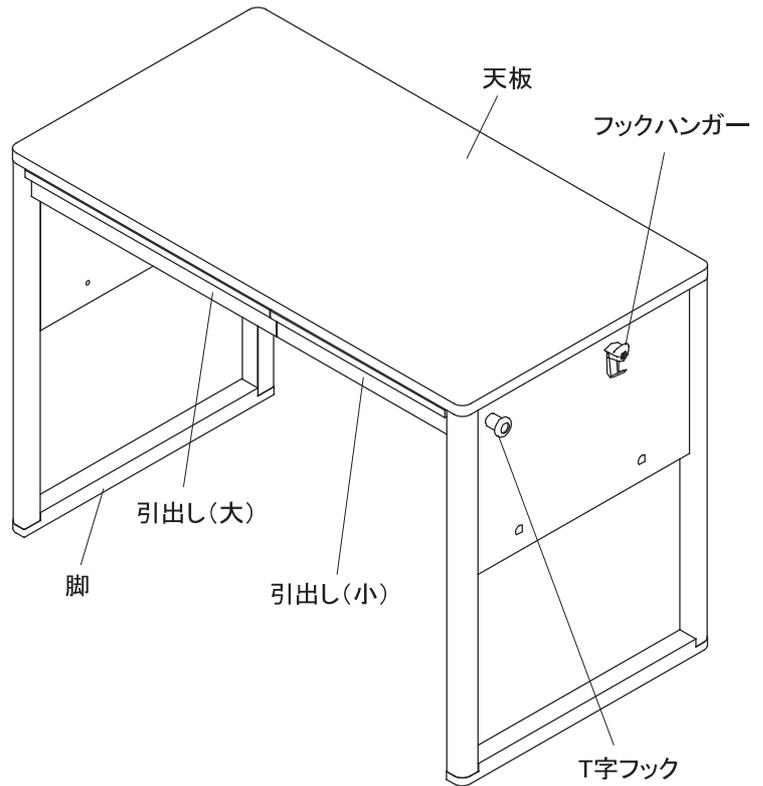
このたびはオカムラ スタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立てご使用いただくようお願いいたします。

組立完成図 (各部の名称)

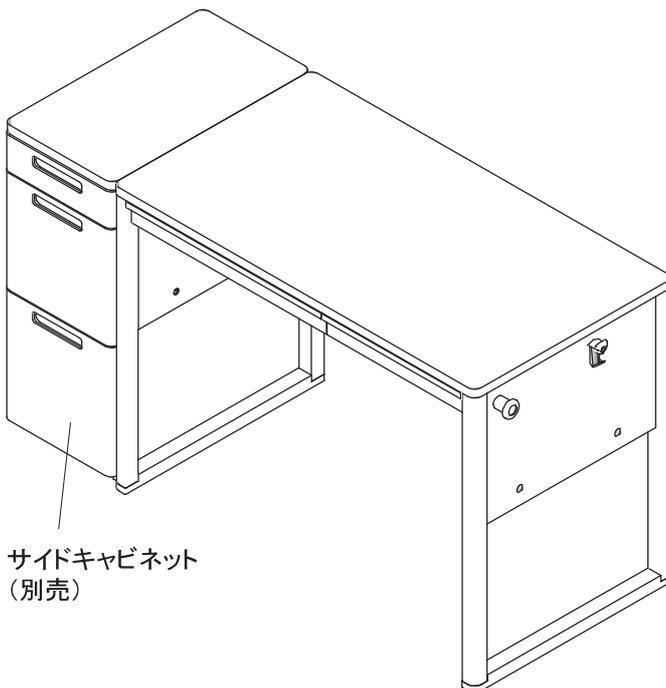
組立には⊕のドライバーが必要です。
ご用意をお願いします。
*電動ドライバーは製品を破損する恐れがあるので使わないでください。



組立ては2名以上で行ってください。



■組み合わせ例【サイドキャビネットとの連結】



OKAMURA

組立前にご確認ください。

表示シールの貼付け位置

品質表示シール
家庭用品品質表示法に基づく表示
(左引出し側面前方に貼付)

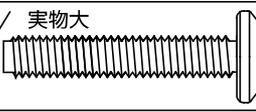
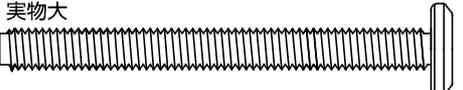
製品番号シール
okamura J01F1308
製品コード 000000 0000
製造年/ロットNo. 2000年/12345678A
JCIFA標準使用期間 〇〇年
(左引出し側面前方に貼付)

后面板前後シール
上側後面に組付け
(后面板後面に貼付け)

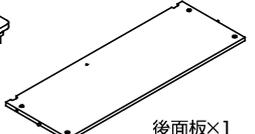
注意シール
注意
本体の上にはのらないでください。
okamura
(天板表面に貼付)

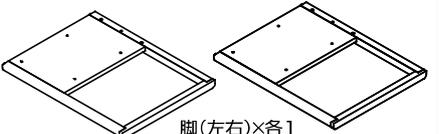
(表示シールは剥がさないでください)

部品明細 (組立前に必ずご確認ください。)

ア ×5	コネクットボルト (M6×35mm)	実物大		イ ×4	片側連結ボルト (24mm)	ウ ×2	T字フック	エ ×1	整理トレー ※本体に取り付け出荷
オ ×1	スイングフック		カ ×3	フック取付用コネクットボルト (M6×60mm)	実物大				
キ ×4	穴埋め用キャップ (8mm)		組立には⊕のドライバーをご使用ください。 * 電動ドライバー、電動工具は製品を傷つけたり破損する恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。						


天板×1


后面板×1

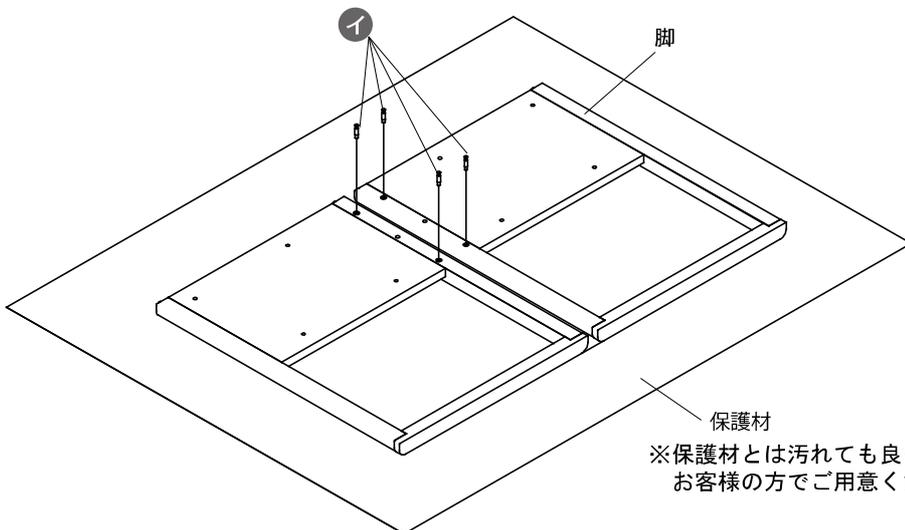

脚(左右)×各1

組立方法

Step 1 片側連結ボルトの取付け

※部材を傷つけないよう、床に保護材を敷き、その上で部品取付け作業を行ってください。

①脚の左右に①の連結ボルトをねじ込み取付けて下さい。



Point 【連結ボルトについて】

連結ボルトを鬼目ナットにねじ込む時は、締め込みすぎないように注意してください。鬼目ナットが外れたり、連結ボルトの頭が破損する恐れがあります。

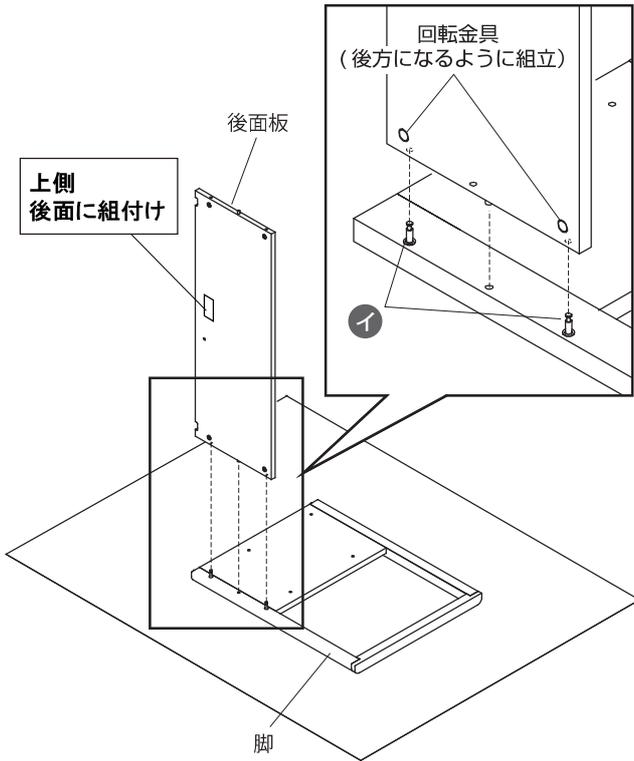


片側連結ボルト

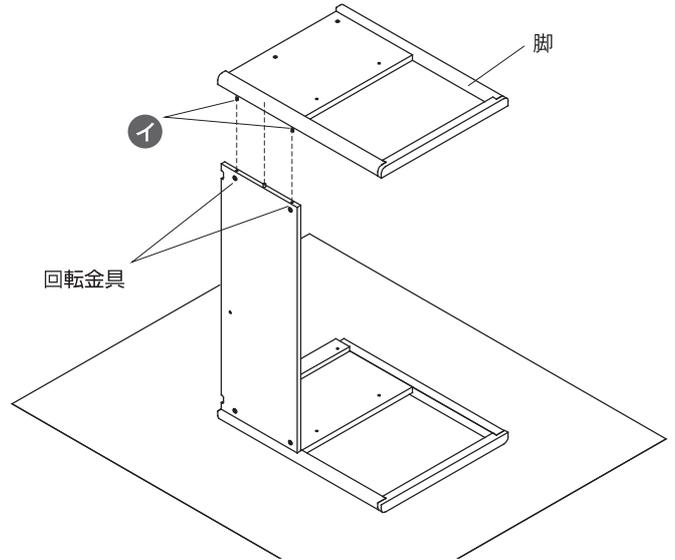
※保護材とは汚れても良い毛布等の敷物です。お客様の方でご用意ください。

Step2 脚と後面板の組立

① 後面板に①の片側連結ボルトを差し込み回転金具を回して取付けてください。



② 反対側の側面板に回転金具に①の片側連結ボルトを差し込み回転金具を回し、後面板を固定してください。



Point (回転金具について)

回転金具
(部材に埋め込まれています)

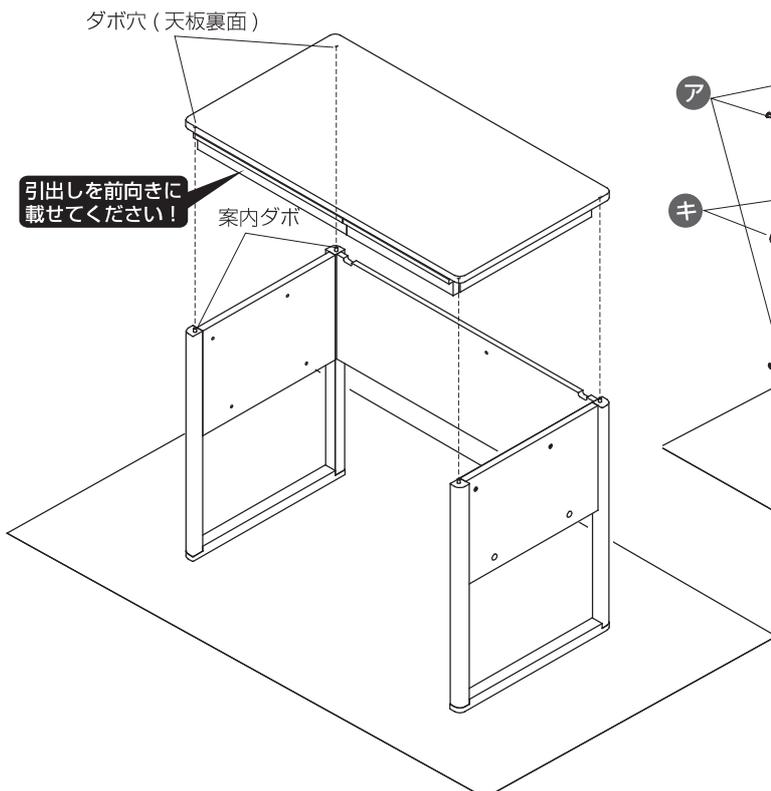
右に回すと締まります。
左に回すと緩みます。 矢印

矢印を連結ボルトの方に合わせると、連結ボルトが入り(外れ)ます。

片側連結ボルト

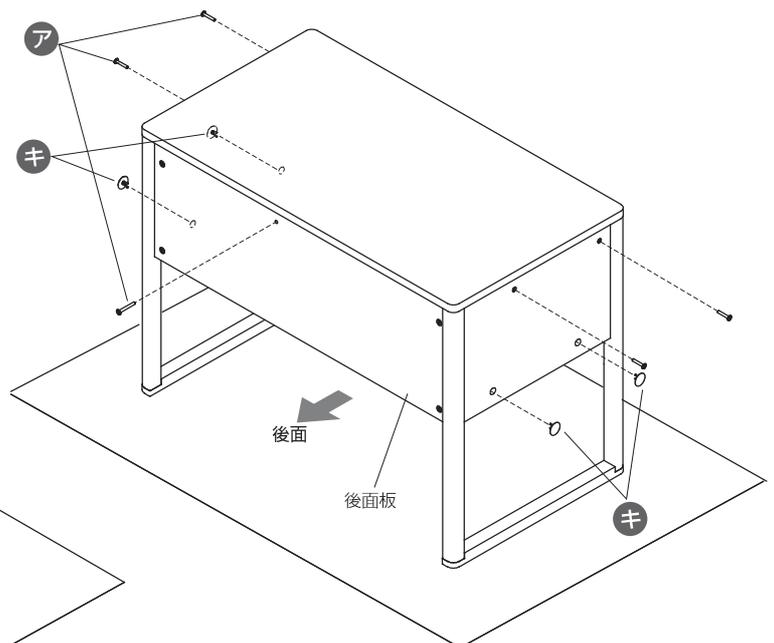
Step3 天板ユニットの取付

① 天板ユニット裏面四隅のダボ穴と脚上端の案内ダボの位置を合わせて、天板ユニットの向きに注意しながら上から載せてください。



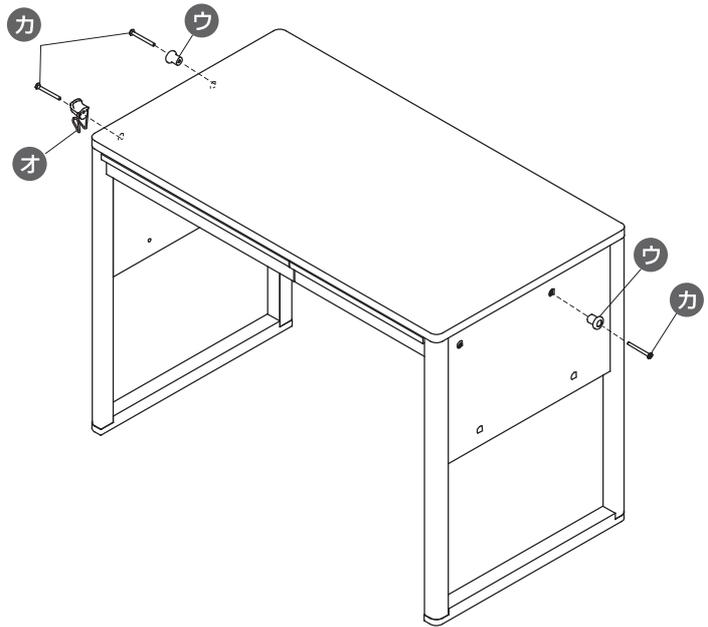
② デスク両側面から2本ずつ、後方から1本、合計5本の②のコネクトボルトで天板を固定してください。

③ 図の位置4ヶ所に③の穴埋め用キャップを外側から取付けてください。



Step4 フックの取付

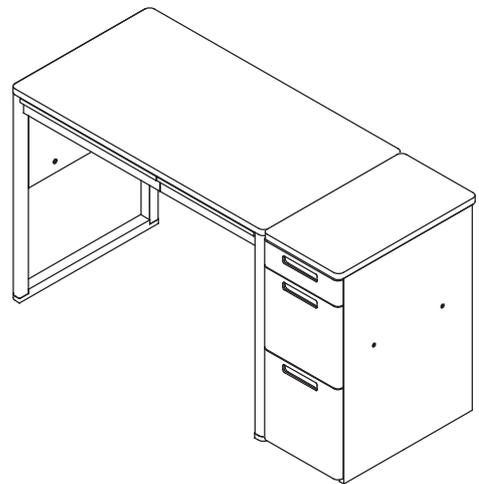
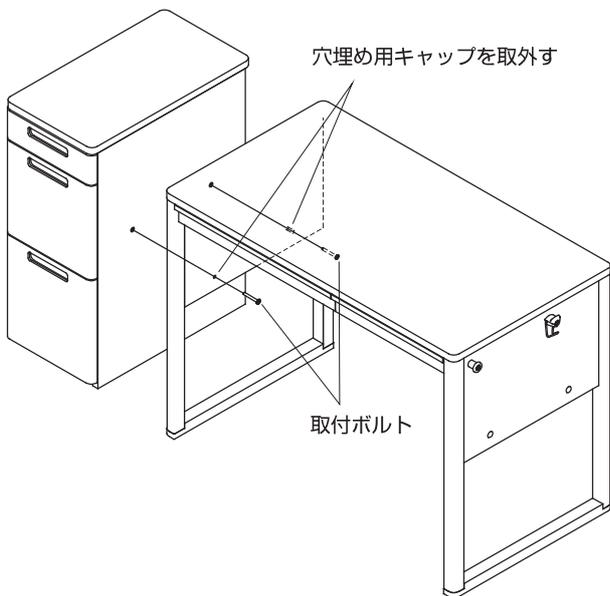
- ①②のスイングフックと③のT字フックは側板左右前後4ヶ所好みの位置に取付けできます。
取付けるときは④の接続ボルトを外し、⑤の接続ボルトで取付けてください。



サイドキャビネット(別売)との連結方法

- ①デスクとサイドキャビネットを並べ、穴埋め用キャップを外してから、図のようにデスク側から付属の取付ボルトでサイドキャビネットと連結します。

※サイドキャビネットはデスクの左右どちらにも連結できます。



⚠注意 サイドキャビネットは必ずデスクと連結してご使用ください。

安全にお使いいただくために (必ずお守りください)

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

⚠ 注意

⚠ 組立て上のご注意



組立て前に説明書をよくお読みの上、ボルト類はドライバーで確実にしめ、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。



組立て後は平らな場所で製品の本締めを行い、各部がしっかりと取り付けられているか確認してください。



組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。

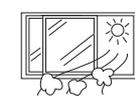


組立てパターンにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

⚠ 取扱い上のご注意



製品を乱暴に取扱うことや、用途以外での使用はしないでください。製品に体重をかけたり、のることは絶対にしないでください。転倒および破損の原因となり危険です。



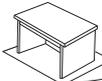
購入当初の製品は接着剤や塗装物質の臭いがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行い定期的な換気を行ってください。

製品に載せるものは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり危険です。

天板最大耐荷重 = 40kg (等分布質量)

*等分布質量とは、天板や棚板に均等に質量をのせることを意味します。

⚠ 据付け時のご注意



水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。



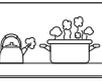
製品の据付け及び移動の時は、必ず二人以上で持ち上げてください。製品を引きずると、床を傷つける場合があります。



直射日光のあたる場所、湿度や温度の高い場所、ストーブ・エアコンなどの熱や風が直接当たる場所での使用は、変質変形変色のもとになりますので避けてください。

湿度の高い場所に設置した場合、カビなどが発生するおそれがあります。定期的に換気をするようにしてください。

⚠ 末永くお使いいただくために



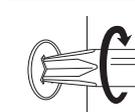
高熱になっているものを直接製品の上に乗せないでください。変質・変形・変色の原因となります。



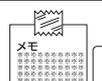
硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペンなどの筆記具で書きものをしないでください。変形やキズの原因となります。



製品の上を濡らしたままにしたり、濡れた布や水滴のついたものなどを放置しないでください。表面材の変形や目割れ・膨張、シミ・腐食の原因となります。濡れた場合は、水分が残らないようにすぐにふき取ってください。



ボルト類のゆるみと部材の接続部は定期的に点検し、ゆるみなどがあつた場合はしっかりと締め直してください。ゆるんだまま使用した場合、変形・破損及び転倒の危険があります。



製品にはシールやセロテープ等を貼付けないでください。表面材がはがれる原因となります。

開梱後、塗装や樹脂は、照明の光を長年に受け続けると、徐々に変色や退色することがあります。

⚠ お手入れについて



必ず乾いたやわらかい布で木目に沿ってふいてください。濡れ雑巾を使いますと目割れ、膨張の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を薄めた中性洗剤溶液で濡らし、硬く絞って良く汚れをふき取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。多量に水分が残ると変形・変色の原因となります。



アルコールやシンナー系の溶剤や化学雑巾、市販のクリーナーは表面を傷めますので絶対に使用しないでください。変色などの原因となります。

主な材質と表面加工

部位	材質	表面加工
天板	合成樹脂化粧繊維板	ウレタン樹脂塗装
脚	天然木	ウレタン樹脂塗装
脚パネル	合成樹脂化粧繊維板	ウレタン樹脂塗装
後面板	合成樹脂化粧繊維板/合成樹脂化粧パーティクルボード	アクリル樹脂塗装
引出し前板	合成樹脂化粧繊維板	ウレタン樹脂塗装
枠材	天然木	ウレタン樹脂塗装
引出し吊棧	天然木/合成樹脂化粧パーティクルボード	アクリル樹脂塗装

■製品廃棄について

不要になった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点をご相談ください。

修理と製品保証について

この度はオカムラスタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。

万一保証期間内（一般社団法人日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく）に故障した場合は無料にて修理をさせていただきます。（お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所・現象の例による。）

修理は必ず本保証書を添えて、まず、お買い上げの販売店にお申し付けください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

保証期間	不具合箇所・現象の例			期 間	
	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂部品の変・褪色、レザー・クロスの磨耗		1年	
	機構部・可動部	引出し・スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構等の故障		2年	
	構造体	強度・構造体にかかわる破損		3年	
品 名	デスク	品 番	865MHD	お買上日	年 月 日
おとこ	販売店名				
お名前			(印)		

- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - 組立て・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。
 - お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
 - 本書にお買い上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 保証書の提示がない場合。
 - 消耗部品の交換。
 - 火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
- 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
 - 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
 - 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

OKAMURA

株式会社オカムラ

横浜市西区北幸 1-4-1 天理ビル
http://okamura.co.jp

修理に関するご用命は
オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付（無休）

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけると、ご案内がスムーズです。

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:20（土・日・祝日を除く）